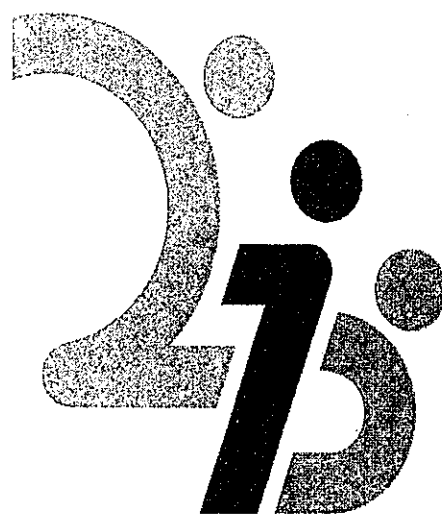


# 三重とこわか国体・三重とこわか大会 実行委員会

## 第1回 総会



三重とこわか国体

ときめいて人 かがやいて未来 2021

三重とこわか大会

第76回国民体育大会

第21回全国障害者スポーツ大会



平成30年7月23日(月)

津センターパレス 5階ホール



# 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 第1回 総会 次第

期日：平成30年7月23日（月）

時間：15：00～15：30

場所：津センターパレス  
5階ホール

## 1 開会

## 2 会長あいさつ

## 3 三重とこわか国体・三重とこわか大会のダンスの披露 （三重県立津東高等学校ダンス部）

## 4 報告事項

- （報告事項1）三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 委員の就任 P 3  
（報告事項2）三重とこわか大会の開催準備状況 P 5

## 5 審議事項

- （第1号議案）三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 役員の選任（案） P 7  
（第2号議案）平成30年度事業計画（案） P 8  
（第3号議案）平成30年度収支予算（案） P 9  
（第4号議案）三重とこわか国体・三重とこわか大会 募金・企業協賛基本計画（案） P 10  
（第5号議案）三重とこわか国体・三重とこわか大会 県民運動の名称  
及び取組内容（案） P 12

## 6 閉会

### 【参考資料】

- 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 会則 P 15  
○三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 組織構成 P 20  
○三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 名簿 P 21  
○三重とこわか国体・三重とこわか大会イメージソング及びダンスについて P 35



# 報告事項



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 委員の就任

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会の設立に伴い、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会会則第4条第2項第3号に基づき、次のとおり新たに委員の委嘱を行いましたので報告します。

(敬称略、順不同)

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
スポーツ関係	一般社団法人 伊賀上野観光協会会長	廣澤 浩一
スポーツ関係	三重県ウォーキング協会会長	川嶋 富門
スポーツ関係	津市スポーツ・レクリエーション協会会長	青木 謙順
スポーツ関係	御浜町体育協会会長	畑野 忠生
スポーツ関係	三重県エアロビック連盟会長	末松 則子
スポーツ関係	エンジョイSSピンポンクラブ代表者	村井 正治
スポーツ関係	四日市港まつり実行委員会委員長	館 秀秋
スポーツ関係	三重県かるた協会会長	太田 富夫
スポーツ関係	三重県カローリング協会理事長	内田 政義
スポーツ関係	大紀町スポーツ推進委員協議会会長	木田川 弘
スポーツ関係	三重県キンボールスポーツ連盟理事長	梅元 涉
スポーツ関係	三重県クッパ協会会長	吉田 正木
スポーツ関係	三重県健康体操連絡協議会会長	後藤 洋子
スポーツ関係	公益社団法人 日本3B体操協会三重県支部支部長	松下 節子
スポーツ関係	三重県スポーツ鬼ごっこ愛好会代表	中畑 富行
スポーツ関係	たまき文化スポーツクラブ会長	中野 典保
スポーツ関係	三重県スポーツチャンバラ協会会長	柴田 智弘
スポーツ関係	三重県スポーツ吹矢協会三重県協会会長	西川 稔
スポーツ関係	川越町体育協会会長	山下 二郎
スポーツ関係	三重県ターゲット・バードゴルフ協会会長	川合 滋
スポーツ関係	三重県タスポニー協会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県フライングディスク協会事務局長	市川 直樹
スポーツ関係	三重県日本拳法連盟会長	柴田 勝
スポーツ関係	三重県パークゴルフ協会連合会会長	近藤 勝敏

スポーツ関係	三重県パドルテニス協会会長	山中 博
スポーツ関係	南伊勢町スポーツ推進委員会会長	小山 和彦
スポーツ関係	三重県ビリヤード協会会長	田中 智也
スポーツ関係	三重県ファミリーバドミントン協会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県ペタンク協会会長	青木 謙順
スポーツ関係	三重県ユニカール協会会長	森岡 俊夫
スポーツ関係	亀山市レクリエーション協会会長	櫻井 光乗
スポーツ関係	紀宝町体育協会会長	西 一敏
福祉・障がいスポーツ関係	公益社団法人 三重県障害者団体連合会会長	世古 佳清
福祉・障がいスポーツ関係	一般財団法人 三重県知的障害者育成会理事長	高鶴 かほる
福祉・障がいスポーツ関係	特定非営利活動法人 三重県精神保健福祉会理事長	山本 武之
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県視覚障害者協会会長	内田 順朗
福祉・障がいスポーツ関係	一般社団法人 三重県聴覚障害者協会会長	深川 誠子
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障害者フライングディスク協会会長	吉田 健一
福祉・障がいスポーツ関係	みえボッチャ協会事務局長	多田 智美
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障がい者スポーツ指導者協議会会長	山本 章弘
医療関係	公益社団法人 三重県獣医師会会長	永田 克行



## 三重とわか大会の開催準備状況

## 1 会場地市町

市町名	競技名	障害区分	開催予定施設
津市	ボウリング	知	津グランドボウル
	バスケットボール	知	津市産業・スポーツセンター (サオリーナ)
	車いすバスケットボール	身	
	バレーボール	精	津市安濃中央総合公園内体育館
四日市市	バレーボール	身・知	中央緑地新体育館
伊勢市	陸上競技	身・知	三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場
	卓球(サウンドテーブルテニスを含む。)	身・知 ・精	三重県営サンアリーナ
	ボッチャ	身	
松阪市	アーチェリー	身	松阪市総合運動公園 芝生広場
鈴鹿市	水泳	身・知	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場
	サッカー	知	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 サッカー・ラグビー場
志摩市	フットベースボール	知	長沢野球場、長沢多目的広場
東員町	フライングディスク	身・知	東員町スポーツ公園陸上競技場
明和町	グランドソフトボール	身	明和中学校第2グラウンド
紀北町	ソフトボール	知	赤羽運動公園野球場、 赤羽運動公園多目的広場

(注) 身：身体障がい者が出場できる競技  
知：知的障がい者が出場できる競技  
精：精神障がい者が出場できる競技

## 2 大会の会期

大会の会期については、(公財)日本障がい者スポーツ協会において決定される見込みです。

なお、大会会期案は、下記2案を(公財)日本障がい者スポーツ協会に提示しているところです。

第1案 平成33年(2021年)10月23日(土)～10月25日(月)

第2案 平成33年(2021年)10月30日(土)～11月1日(月)

(希望順位は第1案、第2案の順とする)



# 審議事項



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 役員の選任（案）

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会会則第6条第2項に基づき、副会長及び常任委員を下記のとおり選任する。

（敬称略）

役職名	所属機関・団体及び役職名	新任者
副会長	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
常任委員	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	速水 恒夫
〃	公益社団法人 三重県獣医師会会長	永田 克行

## 平成30年度事業計画（案）

三重とこわか国体（第76回国民体育大会）及び三重とこわか大会（第21回全国障害者スポーツ大会）の開催準備を推進するため、次の事業を行う。

## 1 開催準備の主要業務

- (1) 各種基本方針、基本計画の策定に関する事
- (2) 総合視察に関する事
- (3) 開催決定に関する事
- (4) 募金・企業協賛に関する事
- (5) 広報・県民運動に関する事
- (6) 競技運営に関する事
- (7) 式典に関する事
- (8) 開・閉会式会場の整備計画に関する事
- (9) 輸送・交通に関する事
- (10) 宿泊に関する事
- (11) 医事・衛生に関する事
- (12) 警備・消防に関する事
- (13) 情報支援ボランティアの養成に関する事
- (14) 上記以外の開催準備に関する事

## 2 会議の開催

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

## 3 先催県等との連携

- (1) 福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会視察
- (2) 開催地連絡協議会（福井県）
- (3) 開催県検討会議（栃木県ほか）

## 4 関係機関・団体との調整

- (1) 市町並びに競技団体連絡調整会議による調整
- (2) 自衛隊派遣調整

## 5 各種調査等の実施

- (1) リハーサル大会開催意向調査
- (2) 競技役員編成・養成調査
- (3) 競技用具整備調査
- (4) 開・閉会式会場整備検討
- (5) 競技施設整備計画調査
- (6) 輸送・交通調査（競技会場地輸送、交通シミュレーション）
- (7) 宿泊施設料金等調査
- (8) 競技会場バリアフリー調査

## 平成30年度収支予算（案）

## 1 収入の部

(単位：千円)

科目	予算額	概要
負担金	62,979	三重県負担金
合計	62,979	

## 2 支出の部

(単位：千円)

科目	予算額	概要
事業費	61,384	総会等会議開催費、広報・県民運動活動費、 競技役員養成事業費、式典基本計画策定費、 競技会場バリアフリー調査費 等
事務局費	1,595	事務局運営費
合計	62,979	

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会 募金・企業協賛基本計画（案）

三重とこわか国体（第76回国民体育大会）及び三重とこわか大会（第21回全国障害者スポーツ大会）（以下「両大会」という。）の開催にあたり、県民力を結集した大会の実現と開催機運の醸成を図るため、「第76回国民体育大会募金・企業協賛基本方針」及び「第21回全国障害者スポーツ大会募金・企業協賛基本方針」に基づき、次のとおり募金及び企業協賛を推進する。

## 1 募金

## (1) 募金の名称

募金の名称は、「三重とこわか国体・三重とこわか大会募金」（以下「募金」という。）とし、愛称を「とこわか募金」とする。

## (2) 募金の種類

## ①個人募金

広報紙、各種メディア、リーフレット等を活用し、広く県民に募金を呼びかける。

## ②募金箱募金

各種イベントでの広報活動等で募金箱を設置し、募金を呼びかける。

## ③企業・団体募金

企業協賛と併せて、企業・団体による募金を呼びかける。

## ④グッズ販売による募金

マスコットキャラクターを活用した各種グッズを販売し、その売上げを募金に充当する。

## ⑤その他の募金

## (3) 実施期間

平成30年8月から両大会の終了する日の属する月の末日までとする。

## (4) 募金の対象者

県内外の企業・団体及び個人とする。

## (5) 募金の使途

募金は、三重とこわか国体の競技力向上対策、両大会のボランティア活動をはじめとした県民運動に要する経費等、両大会の開催経費に充てるものとする。

## (6) 謝意表明の実施

一定額以上の寄附者に対しては、感謝状や記念品の贈呈等による謝意表明を実施する。

## 2 企業協賛

## (1) 企業協賛の名称

企業協賛の名称は、「三重とこわか国体・三重とこわか大会企業協賛」（以下「協賛」という。）とする。



## (2) 協賛の種類

### ①国体パートナー

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）に1,000万円以上の協賛金を提供する企業、団体等（以下「企業等」という。）

### ②オフィシャルスポンサー

実行委員会に500万円以上1,000万円未満の協賛金を提供する企業等

### ③オフィシャルサポーター

実行委員会に100万円以上500万円未満の協賛金を提供する企業等

### ④オフィシャルサプライヤー

実行委員会が指定する100万円以上相当の物品等を提供または貸与する企業等

### ⑤大会協力企業

実行委員会が指定する10万円以上100万円未満相当の物品等を提供または貸与する企業等

## (3) 協賛の特典

実行委員会は、協賛の対価として特典を提供するものとし、その実施方法については別に定める。

## (4) 募集期間

### ①国体パートナー

平成30年8月から平成33年3月31日まで

### ②オフィシャルスポンサー、オフィシャルサポーター

平成30年8月から平成33年5月31日まで

### ③オフィシャルサプライヤー、大会協力企業

平成30年8月から両大会終了まで

## (5) 協賛金等の使途

協賛金等は、協賛企業の広告を掲載した広報活動や両大会の運営に使用する。

## 3 目標額

募金及び協賛により、5億円（協賛物品等相当額を含む。）の支援をいただくことを目標とする。

## 4 その他

上記のほか、募金・企業協賛の実施に関して必要な事項については、別に定める。

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会 県民運動の名称及び取組内容（案）

三重とこわか国体（第76回国民体育大会）及び三重とこわか大会（第21回全国障害者スポーツ大会）（以下「両大会」という。）では、県民の皆さんが「する」「みる」「支える」といったさまざまな関わりを持つことで、県民力を結集した大会をめざしています。

このため、県民の皆さんによる主体的な取組を「とこわか運動」と称した県民運動として展開していきます。

### 1 県民運動の名称

(1) 名称（案） 「とこわか運動」

(2) 理由 両大会の愛称である「とこわか」を用いることで、両大会に関する県民運動であることが分かりやすく、親しみも生まれる。

### 2 取組の内容

「とこわか」にちなんだ4つの柱を設定するとともに、取組例を示すことで、幅広い取組が得られるようにしていきます。

#### ① と ときめく三重の力を結集

県民一人ひとりの参加により両大会を盛り上げ、みんながつながる喜びや充実感を味わい、わかちあえるよう、みんなの力を結集しましょう。

- 〈取組例〉・運営ボランティア、情報支援ボランティアなどボランティア活動への参加
- ・競技会場での応援
  - ・募金や企業協賛への参加

#### ② こ ころをこめた取組

県民一人ひとりが考え、それぞれの創意工夫で取り組むことにより、県民の皆さんや来訪者の記憶に残り、感動や絆が生まれるよう、ころをこめてさまざまな活動に取り組んでいきましょう。

- 〈取組例〉・イメージソングを歌う、演奏する、ダンスをする
- ・デモンストレーションスポーツに参加する
  - ・三重とこわか国体や三重とこわか大会を冠したスポーツ等の大会を開催する

#### ③ わ わになろう！ 魅力を伝えるおもてなし

美しい自然、豊かな歴史・文化、おいしい食べ物など、三重県の多くの魅力で全国から訪れる方をもてなし、交流の輪を広げましょう。

- 〈取組例〉・特産品を活用したおみやげやとこまるグッズの開発、販売
- ・三重県ならではの食材等を活用したふるまい
  - ・クリーンアップ活動や花で飾るなど、街をきれいにする

#### ④ か かがやく未来 元気な三重

両大会が終わった後も、さまざまな活動への取組によりできた仕組みやつながりが残り、人や地域がいつまでも若々しくかがやき続ける元気な三重にいきましょう。

- 〈取組例〉・スポーツに積極的に取り組む
- ・開催した競技などのスポーツイベントを継続して実施する
  - ・スポーツを通じた誘客等を行う

## 県民運動の推進について

県内全域で多くの取組が行われるよう、次のとおり県民運動を推進していきます。

### 1 推進体制

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会を中心に、市町や競技団体と連携し、学校や企業、NPO、スポーツチームなどあらゆる主体に幅広く取組を働きかけていきます。

### 2 取組の登録

とこわか運動の取組が多く行われるよう、取組の内容を登録していただき、ホームページや報道機関を通じて情報発信することで、運動を拡大していきます。

#### (1) 活動を登録する期間

平成30年9月1日の「開催決定イベント」から三重とこわか大会終了まで

#### (2) 登録者への特典と拡大の仕組み

○登録した方に広報用ミニのぼり又はステッカーを渡します。

○ホームページ等に取組内容や写真を掲載するとともに、報道機関への資料提供等により幅広く知っていただけるようにしていきます。

### 3 県民運動開始宣言

本年9月1日に開催する開催決定イベントで、4つのグループ（県民）の方から4つの柱の項目ごとに具体的な取組を発表し、その魅力を会場の方に呼びかけていただきます。そのうえで、「県民運動開始宣言」を行い、県民運動をスタートさせ、県民の皆さんの取組を促進していきます。

### 4 節目イベントの活用等

開催決定イベントで開始宣言を行った後も、700日前、500日前など節目で実施するイベントにあわせて重点的な取組にスポットをあて、特徴的な取組を紹介することにより運動を拡大・発展させていきます。



# 參考資料



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 会則

### 第1章 総則

#### (名称)

第1条 この会は、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

#### (目的)

第2条 実行委員会は、第76回国民体育大会（冬季大会を除く。）及び第21回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）を三重県において開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

#### (事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 両大会開催に必要な方針及び計画の策定に関すること
- (2) 両大会における実施競技及び会場地市町に関すること
- (3) 両大会開催に必要な施設・設備の整備計画に関すること
- (4) 両大会開催及び準備のための経費に関すること
- (5) 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省、関係競技団体、その他関係行政機関及び関係団体との連絡調整に関すること
- (6) その他両大会を開催するために必要な事業に関すること

### 第2章 組織

#### (組織)

第4条 実行委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 県及び市町を代表する者
- (2) 県及び市町の議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、その他関係機関・団体を代表する者及び役職員
- (4) 学識経験を有する者
- (5) その他両大会の開催に必要な事業に関係のある者

3 会長及び委員は、無報酬とする。

#### (役員)

第5条 実行委員会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 5名以上10名以内
- (3) 常任委員 30名以上50名以内
- (4) 監 事 若干名

#### (役員を選任)

第6条 会長は、三重県知事をもって充てる。

- 2 副会長及び常任委員は、総会の承認を得て委員のうちから会長が委嘱する。
- 3 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

#### (役員職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が定めた順序で、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第6項に掲げる事項を審議する。
- 4 監事は、実行委員会の財務を監査する。

#### (任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから実行委員会の目的が達成されたときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体等の役職を離れた場合において、その委員等は、辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告する。

#### (顧問及び参与)

第9条 実行委員会に顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 5 顧問及び参与の任期等は、前条の規定を準用する。
- 6 顧問及び参与は、無報酬とする。

### 第3章 会議

#### (会議の種類)

第10条 実行委員会に、次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

#### (総会)

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

- 2 総会は、会長が招集する。
- 3 総会の議長は、会長が指名する。



- 4 総会は、次の事項について審議し、決定する。
  - (1) 会則の制定及び改廃に関する事
  - (2) 両大会開催基本方針に関する事
  - (3) 事業計画及び事業報告に関する事
  - (4) 予算及び決算に関する事
  - (5) 常任委員会に委任する事項に関する事
  - (6) その他重要な事項に関する事
- 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。
- 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。

#### （常任委員会）

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

- 2 委員長は、会長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副会長をもって充てる。
- 4 常任委員会は、委員長が招集する。
- 5 常任委員会の議長は、委員長が指名する。
- 6 常任委員会は、次の事項について審議し、決定する。
  - (1) 総会から委任された事項に関する事
  - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託事項及び委任事項に関する事
  - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関する事
  - (4) その他、委員長が必要と認める事項に関する事
- 7 常任委員会は、前項の規定により審議し、決定した内容を、必要に応じて次の総会に報告する。
- 8 前条第5項及び第6項の規定は、常任委員会において準用する。
- 9 第8条の規定は、常任委員において準用する。

#### （専門委員会）

第13条 専門委員会は、会長が委嘱する専門委員をもって構成する。

- 2 専門委員会は、常任委員会から付託された事項について調査審議し、その結果を常任委員会に報告しなければならない。
- 3 専門委員会は、常任委員会から委任された事項について審議決定し、その結果を必要に応じて常任委員会に報告する。
- 4 第8条の規定は、専門委員において準用する。
- 5 専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮って会長が別に定める。

## 第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

## 第5章 事務局

(事務局)

第15条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第6章 会計

(経費)

第16条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第17条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算については、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度等)

第18条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第7章 補則

(委任)

第19条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(解散)

第20条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。

2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て処分する。

#### 附則

- 1 この会則は、平成24年8月31日から施行する。
- 2 準備委員会の平成24年度における会計年度は、第18条第1項の規定にかかわらず、準備委員会が設立された日から始まり、平成25年3月31日までとする。

#### 附則

- 1 この会則は、平成30年7月23日から施行する。
- 2 この会則施行の際、現に第76回国民体育大会三重県準備委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員である者は、それぞれ実行委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員に委嘱されたものとみなす。
- 3 この会則施行の際、現に制定されている第76回国民体育大会三重県準備委員会の方針、計画及び関係規程等中「第76回国民体育大会三重県準備委員会」とあるものは、「三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会」と読み替える。
- 4 この会則施行の際、現に制定されている第21回全国障害者スポーツ大会三重県準備委員会の方針、計画は、実行委員会の方針、計画とする。

## 実行委員会組織構成

### 総会（会長、副会長、委員、顧問、参与、監事）

○総会の主な審議、決定事項(会則第11条)

- ・会則の制定及び改廃に関する事
- ・大会開催基本方針に関する事
- ・事業計画及び事業報告に関する事
- ・予算及び決算に関する事
- ・常任委員会に委任する事項に関する事

○主な委任事項

- ・各種方針及び計画の策定関係
- ・会場地市町及び競技施設の選定関係
- ・県と会場地市町の業務分担及び経費負担区分関係
- ・競技施設の整備関係
- ・競技役員の養成、編成関係 等

委任

報告

### 常任委員会（委員長、副委員長、常任委員）

○常任委員会の主な審議、決定事項(会則第12条)

- ・総会から委任された事項に関する事
- ・専門委員会の設置並びに専門委員会への付託事項及び委任事項に関する事
- ・総会を招集するいとまのない緊急な事項に関する事

付託・委任

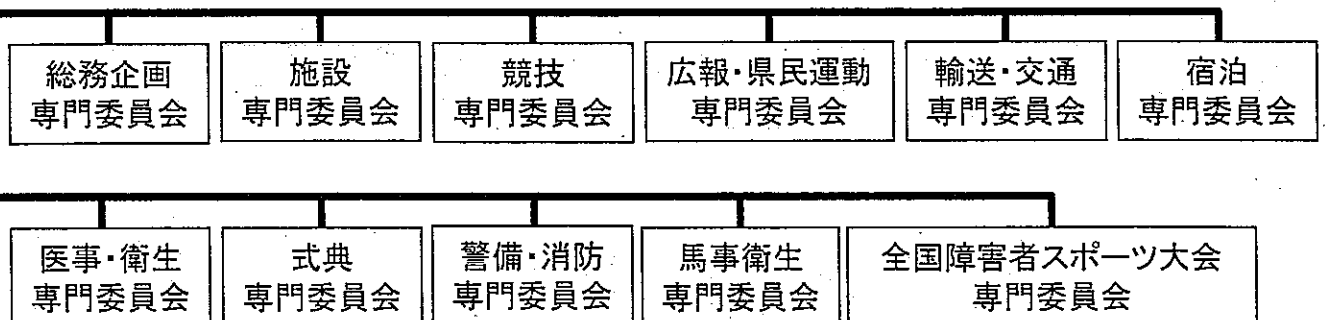
報告

### 専門委員会（委員長、副委員長、委員）

○専門委員会における審議、調査内容(会則第13条)

- ・常任委員会から付託された事項について調査審議し、常任委員会に報告
- ・常任委員会から委任された事項について審議決定し、必要に応じて常任委員会に報告

※準備の進捗に合わせて、各専門委員会を設置



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 名簿

会長：1名、委員：227名、監事 3名

顧問：7名、参与：77名

計 315名

【会長：1名】

平成30年7月23日現在

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
県(行政)関係	三重県知事	鈴木 英敬

【委員：227名】

(敬称略、順不同)

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
県議会関係	三重県議会議長	前田 剛志
県議会関係	三重県議会総務地域連携常任委員会委員長	服部 富男
県議会関係	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
市町関係	三重県市長会会長	鈴木 健一
市町関係	三重県町村会会長	谷口 友見
市町関係	津市長	前葉 泰幸
市町関係	四日市市長	森 智広
市町関係	伊勢市長	鈴木 健一
市町関係	松阪市長	竹上 真人
市町関係	桑名市長	伊藤 徳宇
市町関係	鈴鹿市長	末松 則子
市町関係	名張市長	亀井 利克
市町関係	尾鷲市長	加藤 千速
市町関係	亀山市長	櫻井 義之
市町関係	鳥羽市長	中村 欣一郎
市町関係	熊野市長	河上 敢二
市町関係	いなべ市長	日沖 靖
市町関係	志摩市長	竹内 千尋
市町関係	伊賀市長	岡本 栄
市町関係	木曾岬町長	加藤 隆
市町関係	東員町長	水谷 俊郎
市町関係	菰野町長	石原 正敬
市町関係	朝日町長	栗田 康昭
市町関係	川越町長	城田 政幸
市町関係	多気町長	久保 行央
市町関係	明和町長	中井 幸充
市町関係	大台町長	大森 正信
市町関係	玉城町長	辻村 修一

市町関係	度会町長	中村 順一
市町関係	大紀町長	谷口 友見
市町関係	南伊勢町長	小山 巧
市町関係	紀北町長	尾上 壽一
市町関係	御浜町長	大畑 覚
市町関係	紀宝町長	西田 健
市町関係	三重県市議会議長会会長	水谷 進
市町関係	三重県町村議会議長会会長	上村 久仁
市町関係	三重県市町教育委員会連絡協議会会長	上島 和久
市町関係	三重県市町教育長会会長	上島 和久
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	向井 弘光
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	濱田 典保
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	上田 豪
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	梅村 光久
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	石垣 英一
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	加藤 公
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	宮本 ともみ
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会理事長	東地 隆司
スポーツ関係	一般財団法人 三重陸上競技協会会長	田村 憲久
スポーツ関係	一般社団法人 三重県水泳連盟会長	島 正明
スポーツ関係	一般社団法人 三重県サッカー協会会長	岩間 弘
スポーツ関係	三重県テニス協会会長	川崎 二郎
スポーツ関係	三重県ボート協会会長	西場 信行
スポーツ関係	三重県ホッケー協会会長	芳野 正英
スポーツ関係	三重県ボクシング連盟会長	中川 正美
スポーツ関係	三重県バレーボール協会会長	中川 正春
スポーツ関係	三重県体操協会会長	中西 長男
スポーツ関係	一般社団法人 三重県バスケットボール協会会長	八木 秀行
スポーツ関係	三重県レスリング協会会長	宇野 長好
スポーツ関係	三重県ヨット連盟会長	原田 佳幸
スポーツ関係	三重県ウエイトリフティング協会会長	柳瀬 仁
スポーツ関係	三重県ハンドボール協会会長	向井 弘光
スポーツ関係	三重県自転車競技連盟会長	西場 信行
スポーツ関係	三重県ソフトテニス連盟会長	北村 和久
スポーツ関係	三重県卓球協会会長	杉本 熊野
スポーツ関係	三重県相撲連盟理事長	石川 元司
スポーツ関係	三重県馬術連盟会長	石垣 征生
スポーツ関係	三重県フェンシング協会会長	野村 保夫
スポーツ関係	三重県柔道協会会長	平賀 秀忠

スポーツ関係	三重県ソフトボール協会会長	太田 正隆
スポーツ関係	三重県バドミントン協会会長	金森 正
スポーツ関係	三重県弓道連盟会長	伊藤 徹
スポーツ関係	三重県ライフル射撃協会会長	中村 孝夫
スポーツ関係	三重県剣道連盟会長	岡田 一義
スポーツ関係	三重県ラグビーフットボール協会会長	中岡 昭彦
スポーツ関係	三重県山岳連盟会長	根本 幹雄
スポーツ関係	三重県カヌー協会会長	吉川 ゆうみ
スポーツ関係	三重県アーチェリー協会会長	後藤 健一
スポーツ関係	三重県空手道連盟会長	奈須 和夫
スポーツ関係	三重県クレ射撃協会会長	橋本 修
スポーツ関係	三重県ボウリング連盟理事長	田口 隆夫
スポーツ関係	三重県ゴルフ連盟会長	谷川 憲三
スポーツ関係	三重県軟式野球連盟会長	千田 喜久治
スポーツ関係	三重県銃剣道連盟会長	田村 憲久
スポーツ関係	三重県なぎなた連盟会長	芝 博一
スポーツ関係	三重県トライアスロン協会会長	山田 康晴
スポーツ関係	一般財団法人 三重県高等学校野球連盟会長	鈴木 達哉
スポーツ関係	三重県綱引連盟会長	濱田 典保
スポーツ関係	三重県武術太極拳連盟会長	舟橋 裕幸
スポーツ関係	三重県パワーリフティング協会理事長	三橋 信之
スポーツ関係	三重県ゲートボール連合会会長	宮田 淳
スポーツ関係	三重県グラウンド・ゴルフ協会会長	堀田 正義
スポーツ関係	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県スポーツ少年団本部長	宮崎 誠
スポーツ関係	SC みえネットワーク会長	田中 栄一
スポーツ関係	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
スポーツ関係	一般社団法人 伊賀上野観光協会会長	廣澤 浩一
スポーツ関係	三重県ウォーキング協会会長	川嶋 富門
スポーツ関係	津市スポーツ・レクリエーション協会会長	青木 謙順
スポーツ関係	御浜町体育協会会長	畑野 忠生
スポーツ関係	三重県エアロビック連盟会長	末松 則子
スポーツ関係	エンジョイSSピンポンクラブ代表者	村井 正治
スポーツ関係	四日市港まつり実行委員会委員長	舘 秀秋
スポーツ関係	三重県かるた協会会長	太田 富夫
スポーツ関係	三重県カローリング協会理事長	内田 政義
スポーツ関係	大紀町スポーツ推進委員協議会会長	木田川 弘
スポーツ関係	三重県キンポールスポーツ連盟理事長	梅元 渉
スポーツ関係	三重県クップ協会会長	吉田 正木

スポーツ関係	三重県健康体操連絡協議会会長	後藤 洋子
スポーツ関係	公益社団法人 日本3B体操協会三重県支部支部長	松下 節子
スポーツ関係	三重県スポーツ鬼ごっこ愛好会代表	中畑 富行
スポーツ関係	たまき文化スポーツクラブ会長	中野 典保
スポーツ関係	三重県スポーツチャンバラ協会会長	柴田 智弘
スポーツ関係	三重県スポーツ吹矢協会三重県協会会長	西川 稔
スポーツ関係	川越町体育協会会長	山下 二郎
スポーツ関係	三重県ターゲット・バードゴルフ協会会長	川合 滋
スポーツ関係	三重県タスポニー協会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県フライングディスク協会事務局長	市川 直樹
スポーツ関係	三重県日本拳法連盟会長	柴田 勝
スポーツ関係	三重県パークゴルフ協会連合会会長	近藤 勝敏
スポーツ関係	三重県パドルテニス協会会長	山中 博
スポーツ関係	南伊勢町スポーツ推進委員会会長	小山 和彦
スポーツ関係	三重県ビリヤード協会会長	田中 智也
スポーツ関係	三重県ファミリーバドミントン協会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県ペタンク協会会長	青木 謙順
スポーツ関係	三重県ユニカール協会会長	森岡 俊夫
スポーツ関係	亀山市レクリエーション協会会長	櫻井 光乗
スポーツ関係	紀宝町体育協会会長	西 一敏
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	速水 恒夫
福祉・障がいスポーツ関係	公益社団法人 三重県障害者団体連合会会長	世古 佳清
福祉・障がいスポーツ関係	一般財団法人 三重県知的障害者育成会理事長	高鶴 かほる
福祉・障がいスポーツ関係	特定非営利活動法人 三重県精神保健福祉会理事長	山本 武之
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県視覚障害者協会会長	内田 順朗
福祉・障がいスポーツ関係	一般社団法人 三重県聴覚障害者協会会長	深川 誠子
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障害者フライングディスク協会会長	吉田 健一
福祉・障がいスポーツ関係	みえボッチャ協会事務局長	多田 智美
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障がい者スポーツ指導者協議会会長	山本 章弘
学校関係	三重県小中学校長会会長	西村 茂
学校関係	三重県立学校長会会長	谷口 光暁
学校関係	三重県中学校体育連盟会長	中西 裕之
学校関係	三重県高等学校体育連盟会長	阿形 克己
学校関係	国立大学法人 三重大学学長	駒田 美弘
学校関係	公立大学法人 三重県立看護大学理事長・学長	菱沼 典子
学校関係	学校法人暁学園 四日市大学学長	岩崎 恭典
学校関係	学校法人皇學館 皇學館大学学長	清水 潔



学校関係	学校法人享栄学園 鈴鹿大学学長	市野 聖治
学校関係	鈴鹿医療科学大学学長	豊田 長康
学校関係	四日市看護医療大学学長	丸山 康人
学校関係	津市立三重短期大学学長	東福寺 一郎
学校関係	学校法人高田学苑 高田短期大学学長	栗原 廣海
学校関係	学校法人享栄学園 鈴鹿大学短期大学部学長	市野 聖治
学校関係	学校法人大橋学園 ユマニテク短期大学学長	大橋 正行
学校関係	独立行政法人国立高等専門学校機構 鈴鹿工業高等専門学校校長	吉田 潤一
学校関係	独立行政法人国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校校長	林 祐司
学校関係	学校法人近畿大学 近畿大学工業高等専門学校校長	村田 圭治
学校関係	三重県私学総連合会会長	梅村 光久
学校関係	三重県PTA連合会会長	松山 安利
学校関係	三重県高等学校PTA連合会会長	倉田 利寛
産業・経済関係	三重県商工会議所連合会会長	岡本 直之
産業・経済関係	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
産業・経済関係	三重県中小企業団体中央会会長	佐久間 裕之
産業・経済関係	三重県経営者協会会長	小倉 敏秀
産業・経済関係	中部経済同友会三重地区地域懇談会代表世話人	雲井 純
産業・経済関係	日本労働組合総連合会三重県連合会会長	吉川 秀治
産業・経済関係	公益社団法人 日本青年会議所東海地区 三重ブロック協議会会長	山川 武志
産業・経済関係	三重県農業協同組合中央会会長	谷口 俊二
産業・経済関係	三重県漁業協同組合連合会代表理事会長	湯浅 雅人
産業・経済関係	三重県木材協同組合連合会理事長	野地 洋正
産業・経済関係	公益社団法人 三重県緑化推進協会会長	川喜田 久
産業・経済関係	三重県森林組合連合会代表理事会長	朝尾 高明
産業・経済関係	一般社団法人 三重県建設業協会会長	山野 稔
産業・経済関係	中部電力株式会社三重支店執行役員三重支店長	古田 真二
医療関係	公益社団法人 三重県医師会会長	青木 重孝
医療関係	一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛
医療関係	公益社団法人 三重県看護協会会長	西宮 勝子
医療関係	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	田所 泰
医療関係	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
医療関係	日本赤十字社三重県支部支部長	野呂 昭彦
医療関係	公益社団法人 三重県獣医師会会長	永田 克行
宿泊・観光・衛生関係	公益社団法人 三重県観光連盟会長	雲井 敬
宿泊・観光・衛生関係	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 全国旅行業協会三重県支部支部長	小西 靖司

宿泊・観光・衛生関係	公益社団法人 三重県栄養士会会長	井後 福美
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 三重県食品衛生協会会長	中井 重利
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 三重県調理師連合会会長	伊藤 隆明
通信・運輸関係	公益社団法人 三重県バス協会会長	雲井 敬
通信・運輸関係	東海旅客鉄道株式会社三重支店支店長	西川 員也
通信・運輸関係	近畿日本鉄道株式会社名古屋統括部 取締役常務執行役員名古屋統括部長	原 恭
通信・運輸関係	一般社団法人 三重県タクシー協会会長	鍬形 幸一
通信・運輸関係	西日本電信電話株式会社三重支店支店長	大西 秀隆
通信・運輸関係	株式会社NTT ドコモ東海支社三重支店支店長	田口 浩司
通信・運輸関係	KDDI 株式会社中部総支社理事中部総支社長	渡辺 道治
通信・運輸関係	ソフトバンク株式会社地域総務部部長	下 英章
交通・消防関係	中日本高速道路株式会社名古屋支社支社長	近藤 清久
交通・消防関係	一般財団法人 三重県交通安全協会会長	余野部 克治
交通・消防関係	三重県消防長会会長	坂倉 啓史
文化・社会団体等関係	一般財団法人 三重県老人クラブ連合会会長	西川 明正
文化・社会団体等関係	日本ボーイスカウト三重連盟理事長	山本 幹
文化・社会団体等関係	一般社団法人 ガールスカウト三重県連盟顧問	河口 和子
文化・社会団体等関係	三重県子ども会連合会会長	小野 欽市
文化・社会団体等関係	公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団理事長	福田 圭司
文化・社会団体等関係	三重県ボランティア連絡協議会会長	川瀬 みち代
文化・社会団体等関係	国際ロータリー第 2630 地区ガバナーエレクト	辻 正敏
文化・社会団体等関係	ライオンズクラブ国際協会 334-B 地区 四日市みたぎライオンズクラブ地区名誉顧問	中村 光宏
官・公署関係	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所所長	岩下 友也
官・公署関係	防衛省自衛隊三重地方協力本部本部長	鹿子島 洋
県（行政）関係	三重県スポーツ推進審議会会長	鶴原 清志
県（行政）関係	三重県副知事	渡邊 信一郎
県（行政）関係	三重県副知事	稲垣 清文
県（行政）関係	三重県危機管理統括監	服部 浩
県（行政）関係	三重県防災対策部長	福永 和伸
県（行政）関係	三重県戦略企画部長	西城 昭二
県（行政）関係	三重県総務部長	嶋田 宜浩
県（行政）関係	三重県医療保健部長	福井 敏人
県（行政）関係	三重県子ども・福祉部長	田中 功
県（行政）関係	三重県環境生活部長	井戸畑 真之
県（行政）関係	三重県地域連携部長	鈴木 伸幸
県（行政）関係	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	村木 輝行
県（行政）関係	三重県地域連携部南部地域活性化局長	伊藤 久美子
県（行政）関係	三重県農林水産部長	岡村 昌和

県（行政）関係	三重県雇用経済部長	村上 亘
県（行政）関係	三重県雇用経済部観光局長	河口 瑞子
県（行政）関係	三重県県土整備部長	渡辺 克己
県（行政）関係	三重県企業庁長	山神 秀次
県（行政）関係	三重県病院事業庁長	長谷川 耕一
県（行政）関係	三重県教育委員会教育長	廣田 恵子
県（行政）関係	三重県警察本部長	難波 健太

【監事：3名】

（敬称略、順不同）

所属機関・団体・役職名	氏名
三重県会計管理者（出納局長）	荒木 敏之
市会計管理者（桑名市会計管理者）	和田 克正
町会計管理者（紀宝町会計管理者）	佐藤 州弘

【顧問：7名】

（敬称略、順不同）

所属機関・団体・役職名	氏名
衆議院議員	岡田 克也
衆議院議員	川崎 二郎
衆議院議員	田村 憲久
衆議院議員	中川 正春
衆議院議員	三ツ矢 憲生
参議院議員	芝 博一
参議院議員	吉川 ゆうみ

【参与：77名】

（敬称略、順不同）

所属機関・団体・役職名	氏名
三重県議会議員	青木 謙順
三重県議会議員	今井 智広
三重県議会議員	岡野 恵美
三重県議会議員	杉本 熊野
三重県議会議員	舟橋 裕幸
三重県議会議員	前田 剛志
三重県議会議員	前野 和美
三重県議会議員	石田 成生
三重県議会議員	田中 智也
三重県議会議員	津田 健児
三重県議会議員	山内 道明
三重県議会議員	山本 里香

三重県議会議員	芳野 正英
三重県議会議員	奥野 英介
三重県議会議員	中川 正美
三重県議会議員	中村 進一
三重県議会議員	廣 耕太郎
三重県議会議員	後藤 健一
三重県議会議員	田中 祐治
三重県議会議員	中瀬古 初美
三重県議会議員	野口 正
三重県議会議員	倉本 崇弘
三重県議会議員	小島 智子
三重県議会議員	三谷 哲央
三重県議会議員	山本 勝
三重県議会議員	小林 正人
三重県議会議員	下野 幸助
三重県議会議員	彦坂 公之
三重県議会議員	藤田 宜三
三重県議会議員	中森 博文
三重県議会議員	津村 衛
三重県議会議員	東 豊
三重県議会議員	長田 隆尚
三重県議会議員	野村 保夫
三重県議会議員	大久保 孝栄
三重県議会議員	藤根 正典
三重県議会議員	日沖 正信
三重県議会議員	水谷 隆
三重県議会議員	中嶋 年規
三重県議会議員	山本 教和
三重県議会議員	稻森 稔尚
三重県議会議員	木津 直樹
三重県議会議員	舘 直人
三重県議会議員	服部 富男
三重県議会議員	西場 信行
三重県議会議員	濱井 初男
三重県議会議員	村林 聡
三重県議会議員	吉川 新
三重県教育委員会委員	森脇 健夫
三重県教育委員会委員	岩崎 恭典
三重県教育委員会委員	黒田 美和

三重県教育委員会委員	原田 佳子
伊勢新聞社編集局長	綿貫 美希
朝日新聞社津総局総局長	斎藤 大宙
毎日新聞社津支局支局長	広瀬 隆史
中日新聞社三重総局総局長	石川 保典
読売新聞社津支局支局長	新良 雅司
産経新聞社津支局支局長	糸 博之
日本経済新聞社津支局支局長	山本 啓一
中部経済新聞社三重支社三重支社長	坂本 和優
一般社団法人 共同通信社津支局支局長	橋田 欣典
時事通信社津支局支局長	瀬戸 哲也
日刊工業新聞社三重支局支局長	堀 信一
日本放送協会津放送局局長	須田 俊明
CBCテレビ三重支社支社長	花田 松彦
東海ラジオ放送三重支局支局長	澤田 啓
東海テレビ放送三重支社支社長	小川 貴正
三重テレビ放送代表取締役社長	長江 正
名古屋テレビ放送三重支社支社長	小島 淳
中京テレビ放送三重支局支局長	太田 恵三
三重エフエム放送代表取締役社長	丹羽 勇
株式会社夕刊三重新聞社代表取締役社長	山下 至
三重新報社代表	岡原 一寿
吉野熊野新聞社編集長	谷川 隆富
特定非営利活動法人いなべエフエム会長	弓矢 孝己
株式会社シー・ティー・ワイ代表取締役社長	渡部 一貴
三重県ケーブルテレビ協議会会長	塩冶 憲司

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 役員名簿(案)

会長1名、副会長9名、常任委員45名、監事3名 計58名

平成30年7月23日現在  
(敬称略、順不同)

役職名	所属機関・団体・役職名	氏名
会長	三重県知事	鈴木 英敬
副会長	三重県議会議長	前田 剛志
〃	三重県市長会会長	鈴木 健一
〃	三重県町村会会長	谷口 友見
〃	公益財団法人 三重県体育協会副会長	向井 弘光
〃	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
〃	三重県副知事	渡邊 信一郎
〃	三重県副知事	稲垣 清文
〃	三重県危機管理統括監	服部 浩
〃	三重県教育委員会教育長	廣田 恵子
常任委員	三重県議会総務地域連携常任委員会委員長	服部 富男
〃	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
〃	三重県市町教育長会会長	上島 和久
〃	公益財団法人 三重県体育協会副会長	濱田 典保
〃	公益財団法人 三重県体育協会副会長	上田 豪
〃	公益財団法人 三重県体育協会副会長	梅村 光久
〃	公益財団法人 三重県体育協会副会長	石垣 英一
〃	公益財団法人 三重県体育協会副会長	加藤 公
〃	公益財団法人 三重県体育協会副会長	宮本 ともみ
〃	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
〃	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
〃	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
〃	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	速水 恒夫
〃	三重県中学校体育連盟会長	中西 裕之
〃	三重県高等学校体育連盟会長	阿形 克己
〃	三重県商工会議所連合会会長	岡本 直之
〃	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
〃	三重県中小企業団体中央会会長	佐久間 裕之
〃	三重県経営者協会会長	小倉 敏秀
〃	公益社団法人 三重県医師会会長	青木 重孝
〃	一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛
〃	公益社団法人 三重県看護協会会長	西宮 勝子

常任委員	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	田所 泰
"	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
"	公益社団法人 三重県獣医師会会長	永田 克行
"	公益社団法人 三重県観光連盟会長	雲井 敬
"	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
"	公益社団法人 三重県バス協会会長	雲井 敬
"	三重県スポーツ推進審議会会長	鶴原 清志
"	三重県防災対策部長	福永 和伸
"	三重県戦略企画部長	西城 昭二
"	三重県総務部長	嶋田 宜浩
"	三重県医療保健部長	福井 敏人
"	三重県子ども・福祉部長	田中 功
"	三重県環境生活部長	井戸畑 真之
"	三重県地域連携部長	鈴木 伸幸
"	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	村木 輝行
"	三重県地域連携部南部地域活性化局長	伊藤 久美子
"	三重県農林水産部長	岡村 昌和
"	三重県雇用経済部長	村上 亘
"	三重県雇用経済部観光局長	河口 瑞子
"	三重県県土整備部長	渡辺 克己
"	三重県企業庁長	山神 秀次
"	三重県病院事業庁長	長谷川 耕一
"	三重県警察本部長	難波 健太
監事	三重県会計管理者（出納局長）	荒木 敏之
"	市会計管理者（桑名市会計管理者）	和田 克正
"	町会計管理者（紀宝町会計管理者）	佐藤 州弘

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 常任委員会名簿(案)

委員長1名、副委員長9名、常任委員45名 計55名 平成30年7月23日現在  
(敬称略、順不同)

役職名	所属機関・団体・役職名	氏名
委員長	三重県知事	鈴木 英敬
副委員長	三重県議会議長	前田 剛志
	三重県市長会会長	鈴木 健一
	三重県町村会会長	谷口 友見
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	向井 弘光
	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
	三重県副知事	渡邊 信一郎
	三重県副知事	稲垣 清文
	三重県危機管理統括監	服部 浩
	三重県教育委員会教育長	廣田 恵子
常任委員	三重県議会総務地域連携常任委員会委員長	服部 富男
	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
	三重県市町教育長会会長	上島 和久
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	濱田 典保
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	上田 豪
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	梅村 光久
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	石垣 英一
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	加藤 公
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	宮本 ともみ
	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	速水 恒夫
	三重県中学校体育連盟会長	中西 裕之
	三重県高等学校体育連盟会長	阿形 克己
	三重県商工会議所連合会会長	岡本 直之
	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
	三重県中小企業団体中央会会長	佐久間 裕之
	三重県経営者協会会長	小倉 敏秀
	公益社団法人 三重県医師会会長	青木 重孝
	一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛
	公益社団法人 三重県看護協会会長	西宮 勝子



常任委員	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	田所 泰
	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
	公益社団法人 三重県獣医師会会長	永田 克行
	公益社団法人 三重県観光連盟会長	雲井 敬
	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
	公益社団法人 三重県バス協会会長	雲井 敬
	三重県スポーツ推進審議会会長	鶴原 清志
	三重県防災対策部長	福永 和伸
	三重県戦略企画部長	西城 昭二
	三重県総務部長	嶋田 宜浩
	三重県医療保健部長	福井 敏人
	三重県子ども・福祉部長	田中 功
	三重県環境生活部長	井戸畑 真之
	三重県地域連携部長	鈴木 伸幸
	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	村木 輝行
	三重県地域連携部南部地域活性化局長	伊藤 久美子
	三重県農林水産部長	岡村 昌和
	三重県雇用経済部長	村上 亘
	三重県雇用経済部観光局長	河口 瑞子
	三重県県土整備部長	渡辺 克己
	三重県企業庁長	山神 秀次
三重県病院事業庁長	長谷川 耕一	
三重県警察本部長	難波 健太	



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会 イメージソング及びダンスについて

### 1 イメージソングの概要

- (1) 作詞・作曲者 奥野 和憲 さん 京都府在住
- (2) 歌唱者 野田 愛実 さん 松阪市出身のシンガーソングライター
- (3) 編曲者 牧戸 太郎 さん 松阪市出身の作曲家、編曲家
- (4) 編曲の種類

野田愛実さんが歌唱するノーマルバージョン、ダンスバージョンのほか、さまざまなイベントで活用できるように、吹奏楽、合唱、BGMにアレンジしたバージョンも制作しています。

### 2 ダンスの概要

- (1) ダンスの名称  
とこわかダンス
- (2) 振付者 後藤 洋子 さん 三重大学教育学部教授
- (3) ダンスの種類

幅広い県民の方に踊っていただけるように、小学校高学年やダンスの経験者が取り組むことができるスタンダードバージョンのほかに、小学校低学年やダンス未経験者も気軽に取り組むことができるイージーバージョンを制作しています。

### 三重とこわか国体・三重とこわか大会イメージソング「未来に響け」歌詞

あふれる笑顔 太陽のように 燃える熱い想い  
競い合うゲーム 爽やかな 風が包む

一人じゃないよ 手と手をとって  
声を出して イェーイ

繋がる 心と絆 さあ 一つになれ

とこわか はばたけ がんばれ フルパワー  
あなたまで みんなの エールが届く  
ときめき かがやき 勇気と希望  
未来に 響け

とこわか はばたけ がんばれ フルパワー  
あなたまで みんなの エールが届く  
ときめき かがやき 勇気と希望  
未来に 響け

みんなで支え合い いつまでも若く元気であるよ  
力合わせて 作り上げるよ 素敵なゲーム

とこわか はばたけ がんばれ フルパワー  
あなたまで みんなの エールが届く  
ときめき かがやき 勇気と希望  
未来に 響け

青い海と 高い空の 景色が 待ってるよ

とこわか はばたけ がんばれ フルパワー  
あなたまで みんなの エールが届く  
ときめき かがやき 勇気と希望  
未来に 響け

